

長岡市長賞

私たちの幸せのために

長岡市立西中学校

三年 山田 乙葉

私は、税金は幸せな日常生活を送ることに、おいて、欠かせないものだと思う。

たしかに税金が、生活を苦しくする原因の一つだということも分かる。実際、私自身税金が増えるというニュースにうんざりしたりしたことがあるからだ。一つ百円のものを買うために、百十円と十円も多く払わなければいけないのか…と思う。でも、周りを見てみると、中学生の日常では税金がつかわれている物事がたくさんある。

例えば、校舎やプールなどの施設だ。校舎は言わずもがな私たちが学習することにおいて必要だ。校舎だけではなく、いすや机などの道具、教科書やノートなどの学習道具と学校で生活するうえで大切なものはすべて税金がつかわれている。私たちがちゃんとした学習ができるのは、税金があるからなのである。

そして他にも税金は私たちが不自由をしないようにつかわれている。道路の整備、信号だったりだ。もしも道路が整備されていなかったら、もしも信号が設置されていなかったらと考えたら恐ろしいものだ。もしそのような状況があったとしたらたくさん事故が起きてしまう。たくさん死人がでてしまう。そして莫大なお金がかかってしまう。このような最悪な状況にならないよう、

私たちは税金に守られているのだ。それに、道路の整備というと新潟にかかせないのは除雪だ。除雪が行われることでそこまで苦勞せずに道を歩くことができる。不自由という観点に注目してみると、ごみの処理もそうなのではないだろうか。近年、地球温暖化が問題視されているが、ごみが処理されないとそれ以前の問題だろう。きつとごみが処理されないと地球温暖化だなんだといわれる前に地球は壊れているだろう。このように私たちは日常生活において不自由をしないように税金に守られている。

最後に私は税金によって将来の安全が保障されていると思う。高齢者が安心して暮らせる施設やサービスには税金がつかわれているからである。例えばコロナウイルスのワクチンでは高齢者が優先してワクチンを受けれるようになっていた。このような、将来に対しての安心要素は税金によってつくられているのではないだろうか。

このように私は、税によって生きやすい世の中が保障されていると思った。よって税金は幸せな日常生活を送ることに、おいて、欠かせないものなのである。